

SIH道場

総合科学入門講座

5月11日宿題小テスト解答

Manabaで確認することもできます。

問題は、自動シャッフルされていますので、ここに記した順番で出題されたわけではない。

問1

88%

- 「今回の授業では、知恵ある者こそが素晴らしく、絶対的であり、そうでない人は知恵ある者より低い存在であるという風に捉えてしまう危険性があるように見受けられました」というコメントに対して、なんと応答したか。

- ① 知恵ある者は、知恵があるという点において知恵がない者よりも優れています。
- ② 仕事の場では知恵ある者もない者も同じ給料で処遇するべきです。
- ③ 知恵の有無にかかわらず、すべての人の能力は平等です。
- ④ 知恵ある者は絶対的に優れています。

問2

75%

- 「断片的な知識を繋ぐことで体系的な知識になるということであったが、それは結局は自身の記憶量の問題であり、断片的な知識と体系的な知識に境界はない」というコメントに対して、なんと応答したか。

- ① 断片か体系かは、量の問題ではなく、質的な相違です。
- ② 知識の量が多くなれば自然と体系化します。
- ③ いくら知識の量を増やしても、意識的に努力しなければ体系化することはありません。
- ④ 記憶量を増やすように努力しましょう。

問3

87%

- 「大学では、自分で知識の体系を育て、可能な限り知恵と知識を持ち合わせた人材になることが目的であり」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 私は「人材」でなく、「人間」と言いましたが。
- ② がんばってください。
- ③ 知恵と知識は就職する上で必要です。
- ④ 大学は民主的な社会の担い手としての市民を育成するためのものです。

問4

78%

- 「機械的な作業や知的労働なども担うようになってきているAIやロボットが発達している今の時代、私たちは人間にしかできないことを見つけていかなければなりません」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 私は、人間にはできるがAIに決してできないことは、「幸せに生きること」だと考えています。
- ② 人間だけにできてAIにできないことは、おそらくないでしょう。
- ③ AIやロボットが普及すれば労働生産性が上がるので、長期的に見れば賃金は上がるはずです。
- ④ AIやロボットに対する最近の反応は、古典的な「ラッダイト運動」と似ています。

問5

88%

- 「総合科学部では色々なことが学べるので(政治や心理学など)、それが利点ではありますが、逆に言うと少しずつかじった「雑学」になってしまうのではないのでしょうか」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 大学の授業だけに頼るのではなく、授業は単なるきっかけとして、自分でどんどん本を読んで勉強してください。
- ② それが総合科学部の強みであり弱点です。
- ③ 総合科学部では色々なことをかじるのではなく、一つの専門について深めるようにしてください。
- ④ 哲学関係の授業を中心に履修することで知識体系を身につけることができます。

問6

88%

- 4月20日の学生のコメントとそれへの応答について
- 「論文やレポートを書く上で、...私は自分の体験談を入れるべきだと考える。なぜなら、体験とは自分が身をもって実証した結果であるからだ」というコメントに対してなんと応答したか。
 - ① 自分の体験は、きっかけとして利用するのはかまいませんが、客観的な根拠としては薄弱です。
 - ② 体験談は論証に具体性を与えられるので、積極的に使いましょう。
 - ③ 自分の体験が、すべての人に妥当する一般性を持つかどうかを検討しましょう。
 - ④ 論文に個人的な体験談を書いてはいけません。

問7

91%

- 「大学からいきなりこのような学術的発想とレポートの書き方について学ぶのではなく、中学や高校からもっとこうしたことを学ぶ授業を増やすべきだ」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 「考える力」はある程度、知識が付き、人間として成熟してこないと身につけません。
- ② そのとおりですね。
- ③ 総合学習は、本来はそのために活用するべきものとして導入されました。
- ④ 中高の先生方が論文やレポートの書き方を指導するのは、荷が重いでしょ。

問8

74%

- 4月27日の学生のコメントとそれへの応答について
- 「論文の書き方について学び、それについての意見を提出しなければならないことを、先生が生徒側だったとしても困ると思うのであればそれを生徒側にさせる意味がわかりません」というコメントに対してなんと応答したか。
 - ① 授業の内容をまとめるだけでも十分に意味のあることです。
 - ② 困ることをあえてやってみることに意味があります。
 - ③ どのような意味があるか、自分なりの解答を、根拠を示しつつ述べてください。
 - ④ 論文の書き方についての意見を述べることは十分に意味のあることです。

問9

73%

- 「現在、データの引用元である新聞記事が近年誤った情報が記載される問題...が存在している」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 「マスコミであれ誰であれ、絶対誤らないようにする」ことは不可能なので、誤ったときに自由な批判と訂正が行われる体制が大切です。
- ② マスコミの報道を鵜呑みにせず、すべてのものに疑問を持つてみる必要があります。
- ③ マスコミは間違えることもありますが、間違える確率はそれほど高くありません。
- ④ マスコミは政府よりは信用できます。

問10

81%

- 「近年、政府による文書の改ざんが問題となっている。先に述べたが、政府が公式に発表している情報は基本的に信頼度が高いはずだ。しかし、その信頼できるはずの情報が間違っているとすると、これから情報を探す際により一層の注意が必要だ」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 「絶対間違いでない情報」を、「政府が発表している」「学術雑誌に書いてある」などの形式面から判断することには限界があります。内容から判断できるようになるのが理想です。
- ② 「絶対間違いでない情報」は存在しないので、ある程度信用できるもので満足するしかありません。
- ③ 政府が公式に発表している情報も鵜呑みにせず、自分の頭で考えることが必要です。
- ④ 政府が文書を改ざんしても、国民の代表である国会はすべての公文書を読覧する権利があり、検証できることになっています。

問11

85%

- 「A村の羊は多い」と言われた場合、それが多いのかどうかは分からない。なぜなら、多い少ないという感じ方は人によって異なるからである。...よって数値という普遍的なものを情報源とすることが重要である」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 単に羊の生息数を比較するだけなら絶対数でかまいませんが、その場合でも村の面積という要素は考慮する必要があります。
- ② 数字も誤ることがあるので、普遍的とは言えません。
- ③ 多い少ないという感じ方は人によって異なるものではありません。
- ④ ダレル・ハフ『統計でウソをつく法』(講談社)という本を読んでみましょう。

問12

66%

- 「私の周りで新聞を読んでいる友達はほとんどいない。なので、インターネットでの情報を正確にするべきだ」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 「なので、意識を高く持って本や新聞を読むべきだ」、と結論すべきでしょう。
- ② 山口裕之『人をつなぐ対話の技術』（日本実業出版）という本を読んでみましょう。
- ③ どうすればインターネットの情報が正確になるのか、具体的に示してください。
- ④ 友達は選びましょう。

問13

77%

- 「Twitterに限らずSNSは使い方によって強力な情報源になるのではないのでしょうか」というコメントに対してなんと応答したか。
- ① リツイートや「いいね」が多いツイッターの内容は、「今これがツイッターで話題になっている」という事実を示すにはよいでしょう。
 - ② 確かに、賛同者の多い記事は「正しい」可能性が高いですね
 - ③ ツイッターの発信者がどういう人物か、検索してみましよう。
 - ④ 匿名のページは使ってはなりません。

問14

72%

- 「(「思う」を使うよりは)やはり言い切った方が締りが良く、説得力があるように感じるが、今まで染み付いてきた癖を直すのは少し難しい」というコメントに対してなんと応答したか。

- ① 難しいからこそやりがいがあるのです。誰でも容易にできることができて、何の足しにもなりませんよ。
- ② 難しくはありません。単に「調べるのが面倒くさい」だけではないですか。
- ③ 少しやってみればすぐに癖は直ります。
- ④ 面倒がっていては、決して成長することができません。

問15

86%

- 『コピペと言われないレポートの書き方教室』から
- 「自分の考えに近い意見やデータばかり集めて、自分の考えが正しいということを確認して喜ぶ、という習性」を、心理学では何と呼ぶか。
 - ① 確証バイアス
 - ② 認知バイアス
 - ③ 認知的不協和
 - ④ 権威への盲従

問16

78%

• 「言論の自由」とはどういう意味か。

- ① 何か意見を表明したということだけを理由として国家権力によって迫害されてはならない。
- ② すべての人の意見に等しい価値がある。
- ③ どのようなことであれ言ってよい。
- ④ 国家を批判するようなことを除いてはどのようなことであれ言ってよい。

問17

77%

・ 山口は「人それぞれ」という考えをどのように評価しているか。

① 相手の意見をよく聞かずに切り捨てる。

② 相手の立場を尊重する。

③ 他文化を尊重する。

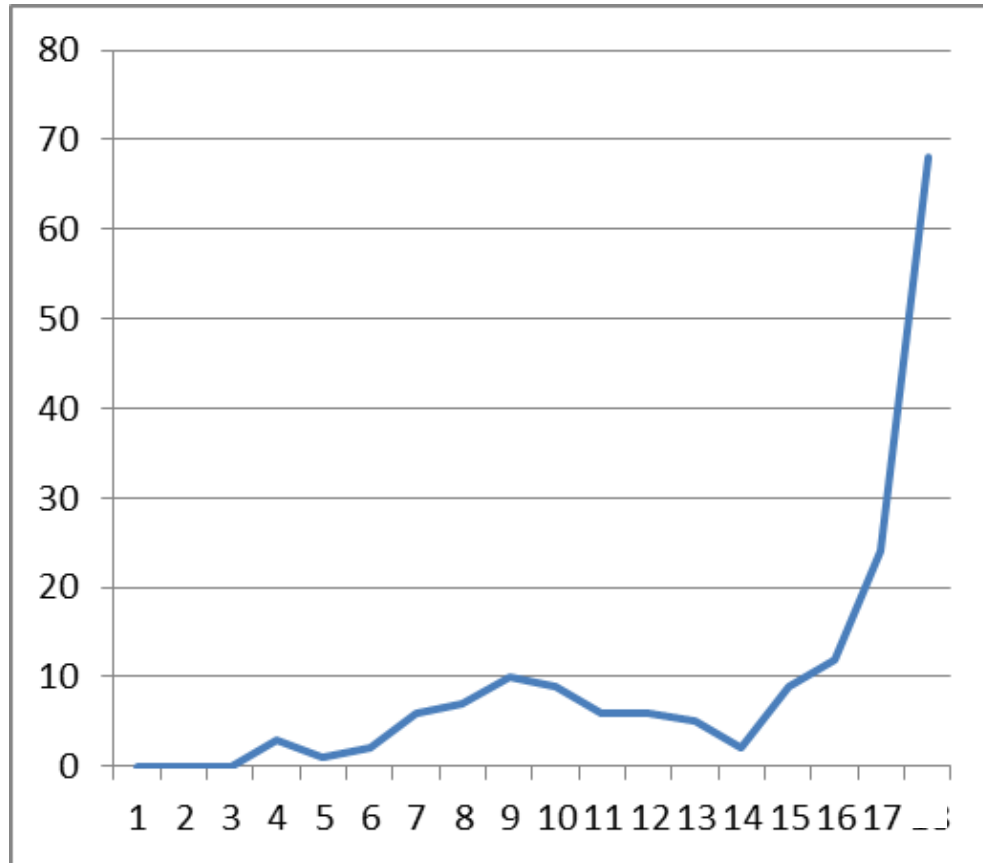
④ 権力による価値観の押し付けに抵抗するための有効な言葉である。

平均

13.6点/17点満点

人

得点分布



点

平均

13.6点/17点満点

得点分布

